



鳥取県生協 2030年ビジョン ともに生きる

～笑顔と思いやりでつながり、夢があふれる「くらしの協同」を実現します～



はじめに

「鳥取県生協の2030年ビジョン」は、組合員のくらし、地域社会、鳥取県の中長期的な情勢変化を踏まえた上で、「2030年のくらしと社会、鳥取県生協のありたい姿」を掲げ、めざすもの、果たすべき社会的役割を共有するためのものです。

2012年に策定した「鳥取県生協の2020年ビジョン」では、「鳥取の豊かな自然の恵みを大切に、家庭や地域であふれる笑顔と人々のつながりをつくります」をテーマとして掲げました。組合員のふだんのくらしへのお役立ちとともに、地域社会づくりへの参加や持続可能な社会の実現に向けた取り組み、その土台となる健全な経営と元気な組織づくり、生協連帯の推進をすすめてきました。

一方で、人口減少、少子高齢化、格差と貧困、人手不足、空き家問題など、くらしや地域を取り巻く環境は厳しさを増しています。世界規模でも、自然災害や紛争が相次いでいます。組合員・職員アンケートや総代懇談会の中でも、将来に対する不安の声が多くあがっています。

それらを解決するために、国連では「持続可能な開発目標(SDGs)」が2015年に採択され、日本生協連でも「コープSDGs行動宣言」を採択し(2018年)、全国の生協や、行政、地域諸団体など幅広いネットワークを大切にしながら取り組みをさらにすすめています。

また鳥取県生協では、2018年に「福祉政策2018」を策定しました。鳥取県生協にとっての福祉とは、「一人ひとりが、人と人とのつながりを大切に、自分らしさを発揮し、お互いを認め合い、寄り添い合い、助け合いながら、よりよいくらしを共に創造し、みんなが幸せにくらせる社会をつくること」だと定義しています。将来への不安や変化が激しい時代だからこそ、これまで以上に、福祉の視点を大切にしたお役立ちが求められています。

鳥取県生協は、2020年に創立70周年を迎えます。これまでの鳥取県生協に関わってこられたすべての方々への感謝とともに、みんなで協同して紡ぎ育んできた土台を大切にしながら、2030年(創立80周年)に向けて、「“ともに生きる”～笑顔と思いやりでつながり、夢があふれる「くらしの協同」」の実現に挑戦します。

目次

Contents

はじめに	2 ページ
策定にあたって、2030年に向けたみんなの思い	3 ページ
2020年ビジョン(2012～2020年) 実現に向けて取り組んできたこと	4 ページ
鳥取県生協の2030年ビジョン (2021～2030年)	6 ページ



策定にあたって

策定にあたっては、「鳥取県生協2030年ビジョン検討委員会(2019年8月設置)」を中心に、組合員意識調査(2018年6月実施)や職員アンケート(2019年9月実施)、秋の地区別総代懇談会(2019年11月)での総代論議、日本生協連が策定する「日本の生協の2030年ビジョン」の内容なども踏まえて協議を重ねました。



2030年に向けたみんなの思い

これからの社会は人口減少、少子高齢化。生協に入っているから安心と言われるような組織になってほしいです。

組合員どうしや地域とのつながりづくりを大切に、事業活動をすすめてほしいです。



2019年度秋の地区別総代懇談会の様子

職員さんにいつもお世話になっています。2030年に向けて今以上に頑張ってもらいたいです。

IT技術などをうまく採り入れながら、くらしのニーズに即した便利なシステムづくりを継続してほしいです。

安心安全な商品づくりに携わっておられるメーカーさんや生産者さんに、もっと頑張ってもらうためにも私たちが買い支えていかないと!

これまで以上に変化の激しい時代になると思いますが、地道に安定的な経営を継続してほしいです。

商品を利用するだけでなく、より多くの人々が生協の活動に参加し、「私たちの生協」と実感できる組織であってほしいです。

「生協だからこそ」、「生協らしさ」をいつまでも失わないでほしいです。



第1回ビジョン検討委員会の様子

今後はさらに自然災害が増えるかもしれない。そういう視点でも地域コミュニティをいかに強固にしていくかが重要で、生協はとくに情報交換の場としても大切。



2020年ビジョン(2012～2020年)実現に向けて

ビジョン1

VISION 1

ふだんの暮らしへのお役立ち

組合員の願いを実現するために、事業革新を継続して行い、食を中心にふだんの暮らしへのお役立ちをより一層高める取り組みをすすめました。

- 組合員世帯数は2019年度末に6万世帯を突破。
- 高齢者や障がい者等に対する個別配達サポート制度「サポートくん」の実施。
- 「コープ赤ちゃんサポートクラブ」「はじめてばこ」等の子育て世代への支援強化。

ビジョン2

VISION 2

地域社会づくりへの参加

地域ネットワークを広げながら、安心してらせる地域社会づくりに参加する取り組みをすすめました。

- 「くらしのサポート総合窓口」を中心に、行政や地域諸団体と連携してくらしの課題を解決する取り組みを展開。
- 「中山間集落見守り活動協定」「災害時物資支援協定」「鳥取県との地域包括連携協定」等を行政と締結し、フードサポート事業、フードドライブ事業、とっとり共生の森事業等を継続実施。
- 「子育てひろば」「ちびっこくらぶ」「くらし助け合いの会」等を中心に「福祉政策2018」に基づいた福祉分野での活動領域の広がり。



災害時における物資支援協定(米子)

ビジョン3

VISION 3

持続可能な社会の実現

平和で持続可能な社会と安心してらせる社会の実現をめざし、積極的な役割を果たすための取り組みをすすめました。

- 平和行進や「ヒバクシャ国際署名」「折鶴昇華再生事業」、また、憲法や沖縄等、幅広い視点で平和の活動を実施。
- 「コープSDGs行動宣言」を基本に、鳥取県ユニセフ協会との連携や、子どもの貧困問題、環境保全の取り組み等を実施。
- 多発する自然災害に対する様々な復興支援活動とともに、事業継続計画(BCP)に基づく取り組みを実施。



「平和行進2019(東部)」の様子

取り組んできたこと

- コープ商品や産直商品を中心に、食の安全安心やエシカル消費を広げる運動を展開。
- ココストーションの広がりやコミュニティスペースを活用した地域の憩いの場づくり。
- コープ共済の保有件数は33,000件を突破。加入者の広がりとともに、制度の改善や給付によるお役立ちがすすむ。
- 夕食宅配事業や食材セット企画、葬祭事業、住宅リフォーム事業等、くらしのニーズに即した新たな事業の開発。



はじめてばこお届けの様子

ビジョン 4

VISION 4

元気な組織と健全な経営

組合員参加が広がり、職員が元気に働き学び合い成長する組織と健全な経営を確立するための取り組みをすすめました。

- 「エリア会」「コープ会」「コープくらぶ」を中心とした組合員活動の広がり。
- 「たべるたいせつ*キッズクラブ」「子どもにこにこくらぶ」等の新たな取り組み。
- 「おしゃべりパーティー」での地域や組合員どうしのつながりづくりを応援する取り組み。
- 鳥取県生協独自のマネジメントシステム(CMS)に基づく内部統制システム構築に向けた実践。
- 本部機能の移転・統合(2016年)や、東部新支所建設(2017年)などのインフラ整備。
- 「実践事例発表交流会」「生協学校」などの実践共有、学びの場づくりとともに、「人材育成制度」や「階層別教育制度」の実践。



大山乳業工場見学
(キッズクラブ)の様子

ビジョン 5

VISION 5

生協連帯の推進

全国の生協と力をあわせ、利用者サービス向上につながる活動基盤の整備と組合員のくらしに役立つ生協に発展させるための取り組みをすすめました。

- 「CS尾道ドライセットセンター(2010年稼働)」「CS尾道冷凍セットセンター(2012年)」「CSエコセンター(2013年)」などにより、商品アイテムの増加やリサイクル品質の向上、効率化がすすむ。
- インターネット注文「eふれんず」登録者の増加。
- コープCSネット管内生協のシステム統合(2016年～)やポイント制度による利便性向上の施策を実施。
- 「機関紙せいきょう」のリニューアルや公式フェイスブックの立ち上げ、メディアの活用、地域イベントへの参加などの広報強化。



CSエコセンター

鳥取県生協の2030年ビジョン(2021～2030年)

VISION 1

ビジョン 1

全ての世代が安心できる暮らしづくり

組合員の多様な暮らしへのお役立ちと「安心」につながる事業を創造します。

- 組合員どうしのつながりや多様な生活スタイルをサポートし、楽しく、便利で、ほっとできる共同購入事業・夕食宅配事業を地域の中に広げていきます。
- 「安全・安心」を基本に、組合員の暮らしと健康に貢献し、づくり手の想いをつなぎ、誰もが笑顔になる、“生協だからこそ”の商品を利用普及します。
- 助け合いの気持ちを大切に、将来にわたって、幅広い世代にお役に立てる共済・保険事業へと発展させます。
- 組合員と職員が一緒になって、鳥取県内の隅々まで組合員の輪を広げる運動を展開し、社会的認知度を向上させ、暮らしへのお役立ち度を高めます。

VISION 2

ビジョン 2

持続可能な社会づくり

人々がつながり合い、助け合い、平和で持続可能な社会づくりを推進します。

- みんなが幸せにくらせる社会の実現に向けて、人と参加とネットワークを大切に地域全体で支える取り組みをすすめます。
- 災害に対する復興支援や防災・減災につながる学びを広げ、思いやって助け合い復元力のある地域社会づくりを推進します。
- 国連が定めたSDGs(2030年に向けての持続可能な開発目標)の実現に向けて、自分ごととして身近でできる実践を一つ一つ積み重ねます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





VISION 3

ビジョン
3

誰もが活き活きと輝く鳥取県生協づくり

組合員活動の広がりや、役職員の学び合いを大切に、未来へと続く健全な経営を実現します。

- 多様な組合員の関心事について楽しく学び役立つ、誰もが参加しやすい組合員活動を広げます。
- 役職員一人一人のくらしや想いを尊重し、やりがいや成長につながる働きやすい職場をつくります。
- 安定的に剰余を確保し持続性のある経営を確立させるとともに、くらしや社会の変化・ニーズに即した新たな事業に挑戦します。

ビジョン 2…持続可能な社会づくり

ともに生きる

～笑顔と思いやりでつながり、夢があふれる「くらしの協同」を実現します～

ビジョン 1…全ての世代が安心できるくらしづくり

ビジョン 3…誰もが活き活きと輝く鳥取県生協づくり





創立70周年を機に、これまでも、そしてこれからも変わらない不変の価値とともに、未来へ向けての新しい鳥取県生協をイメージしたタグライン「^{かける}みらいへ×コープ」をつくりました。
「×」は、虹を象徴する4つのアーチで構成し、それぞれ「翔ける」・「架ける」・「描ける」・「掛ける」の意味を込め、それらがスパイラル状に増幅していくイメージをマークで表現しています。



2020年6月発行
発行／鳥取県生活協同組合
〒680-1202 鳥取市河原町布袋597番地1
TEL 0858-85-0001
FAX 0858-85-0002
<http://www.tottori.coop/>